社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和07年03月27日

計画の名	5称 公園を中心	とした都市の再生と交流・滞在空間の倉	訓出									
計画の其	別間 令和04	年度 ~ 令和08年度 (5年間)							重点配分対象の該当	0		
交付対	象 尼崎市							·				
計画の目	標 まちなかに	おける既存都市公園を中心とした都市の)再生に取り組み、居心地が良	く歩きたくなる空間(ウォー	-カブル空間)を形成させ	るとともに官民によるゆと	りとにぎわいを創出し、	南部地域における交流	人口の増加や地域の活化	生化を目指す。		
全体事	其業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	1,736 A	1,736 B	0 C	0 D	0 効果(促進事業費の割合C/((A+B+C+D)	0 %		
				### ### ### ### ######################	十画の成果目標(定量的指標	票)						
						• •		定量的指標の現別	 兄値及び目標値			
番号			定量的指標の定	養及び算定式			当初現況値	中間目	標値	 終目標値		
							(R4当初)		(R8末)			
1	居心地が良く歩	きたくなる空間の創出の実現を図る指標	票として、ウォーカブル空間に	おける、歩行者数の増加を同	目指す。							
	滞在快適性等向上区域空間(ウォーカブル空間)における歩行者数を調査する。								1538人/日	1538人/日		
2	阪神大物駅にお	ける乗降客数の増加を目指す。					,	'				
	阪神大物駅の乗	降客数を調査する。					8571人/目	人/目	8838人/日			
3	阪神大物駅周辺	における公園でのイベント実施回数の増					'	'				
	阪神大物駅周辺	における公園でのイベント実施回数を調	周査する。				37回/年	回/年	74回/年			
4	都市再生整備計	画区域内におけるコミュニティサイクル	 レポート数の増加を目指す。		-		•	•				
	都市再生整備計	画区域内におけるコミュニティサイクル	レポート数を調査する。				26区画	区画	29区画			
5	阪神大物駅周辺:	地区のイメージがよくなったと感じる人	 人の割合の増加を目指す。				'	'				
	阪神大物駅周辺:	地区のイメージがよくなったと感じる人	 しの割合を調査する。				59%	%	77%			
							'					
								L				
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む -	一 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含	含む - 流域水循環計画		計画を含む -		

1

A 基幹事業		事業	地域	交付	直接	1	1		要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	市业	44	期間(上臣/	全体事業費	費用	Teamer 11
#*** (T-)	3T. 17		1				種別1	種別 2										個別施設計
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接				(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R04	R05	K06 K0	7 R08	(百万円)	伊益比	策定状況
		一体的に 備考	実施する	ことによ	り期待る	される効果												
her - 1 1			40.				1	I	RETURN NAMED AND THE PARTY OF T	AND AND WARRANTE WAS		т _ т	_			. =00		
都市再生整備計画事 業	A10-001	都中冉生	一般	尼崎市	直接	尼崎市	_	_	阪神大物駅周辺地区	都市公園・道路の整備、その 他提案事業	尼崎市 					1, 736	2. 1	
											小計					1,736		
											合計					1, 736		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

				(単位・ロカロ)
	R04	R05		
配分額(a)	57	112		
計画別流用増△減額(b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	57	112		
前年度からの繰越額(d)	0	0		
支払済額(e)	57	112		
翌年度繰越額(f)	0	0		
うち未契約繰越額(g)				
不用額(h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率(i = (g+h)/(c+d))%	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				

